

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成の報告がありました。

総務文教委員会記録

平成 25 年 12 月 2 日 (月)
第 1 委員会室
12 時 59 分 ~ 13 時 18 分

(委員) 佐々木委員長、岡本副委員長

岡野委員、小川委員、森谷委員、野藤委員、上野委員、江角委員

(執行部) 牛尾総務部長、埴企画財政部長、山本教育部長、加戸消防長、植田総務部次長、
細川企画財政部次長、河上消防次長、山根総務管理係長

(事務局) 下間書記

【議 題】

1. 所管事務調査項目について

① 浜田第一中学校の火災について

② 浜田第一中学校及び第三中学校における部活動の任意加入に伴う入部状況について

③ 島根県立浜田高等学校定時制通信制の入学者の状況について

④ 浜田市内の中学生の進学状況について

正式な議題(題名)
は今後調整しま
す。

2. 12 月 9 日 (月) の審査日程等について

3. 12 月 10 日 (火) の審査日程等について

審査の順番について、同意案件の 3 件を先に審査することにする

4. その他

◎ 平成 25 年 12 月定例会 総務文教委員会審査について

◆日時：平成 25 年 12 月 9 日 (月) 本会議での委員会付託後 ~ 場所：全員協議会室

【予定議題】

1. 同意第 12 号 浜田市副市長(三隅自治区長)の選任について

◆日時：平成 25 年 12 月 10 日 (火) 10:00 ~ 場所：全員協議会室

【予定議題】

1. 議案第 99 号 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律及び社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(総務文教関係)
2. 議案第 101 号 浜田市災害派遣手当等に関する条例の一部を改正する条例について
3. 議案第 114 号 浜田地区広域行政組合規約の変更について
4. 同意第 13 号 人権擁護委員候補者の推薦について
5. 同意第 14 号 人権擁護委員候補者の推薦について
6. 同意第 15 号 人権擁護委員候補者の推薦について
7. 執行部からの報告事項
 - (1) 自治区制度の再検証報告書について
 - (2) 予約型乗合タクシー運行業務委託の入札結果について
 - (3) 中期財政計画及び中期財政見通しについて
 - (4) 確定申告の受付状況と浜田税務署管内税務担当職員研修会の開催について
8. 所管事務調査について
9. その他

(開議 12 時 59 分)

佐々木委員長

ただ今より総務文教委員会を開催します。

出席委員は 8 名全員で定足数に達していますので、ただちに委員会を開きます。それでは、レジュメに従って進めて参りますのでご協力をお願いします。

「議題 1. 所管事務調査項目について」

これから、12 月 10 日(火)に開催する当委員会における所管事務調査について委員からの要望を伺います。

委員の皆さんから、資料提出を求めたいものや執行部に説明等を求める必要のある所管調査事項がありましたら申し出ていただきたいと思いますが、ありませんか。

岡本委員

3 つほどあります。まず、一中で火事がありました。あの結果というか、何があったのか出していただきたい。2 点目がこの春から、一中がたぶん部活を自由にしましたね。それで一中、三中もどうもそういう動きがあると聞いています。その部活の入部状況。3 点目、浜高に定時制もしくは通信制が整備されましたが、その学校の入校状況、それと予測。そろそろできているはずですので、その 3 点についてお願いします。

佐々木委員長

確認させていただきます。1 点目ですが、一中で起こった火事の件についてでよいですか。2 点目が中学校の部活、部活の自由化に伴う入部状況について、3 点目が浜校の定時制・通信制の入校状況、あるいは入学見込み。

総務部長

委員長、今の最後の分については総務対応になりますが、一応、浜校等々と協議をさせていただいて、そうした資料をまたちょっと確認させていただきます。

総務部次長

浜田市内の中学校ということよろしいですか。

岡本委員

まあ、そうですね、まあ、特に一中、三中をちょっと心配しているんですが、市内全部。いや全部でなくてよいので、一中、三中で。

総務部長

委員長、すみません。中学校サイドからのそういう学校別の分でしたら教育委員会かもしれませんので、また協議します。

江角委員

今のは部活の話でなくて、定時制の話でしょ。

総務部長

定時制でしょ。

岡本委員

定時制はね。今のは 2 番目は部活の話ですよ。

江角委員

一中、三中の話は部活の話でしょ。

総務部長

定時制は浜校に確認した全体なんですね。

岡本委員

そうそう。全体の話。それで、2 番目は一中がこの春から部活を自由化されたという話を聞いています。これは他の議員も質問したと思いますが、その状況。ですね。それと三中が今の部活を自由にしようとする動きがあるそうです。だからその辺の状況を知りたいということです。

佐々木委員長

では、一中と三中でよいんですね。

岡本委員

はいそうです。

佐々木委員長

では、1 点目の火事の件はよいですか。

教育部長
 佐々木委員長
 江角委員

はい。
 では、以上3点の説明をやっていただきますようお願いします。
 委員長。ちょっとよいですか。それは個人の質問ではないわけだから、調査事項としてみんなに確認して、みんなで聞くということを確認された方がよいのではないですか。

佐々木委員長

はい。わかりました。今、岡本委員から3点について所管事務調査の要望がありましたがこの3点について要望することに皆さんご意見はありませんか。
 （「よいです」という声あり）

佐々木委員長
 野藤委員

それでは、ただいまの3件をよろしくお願いします。
 教育委員会の管轄だと思いますが、県内の、県立高校が定員割れが結構続いていまして、中学校での推薦状況と私立も含めて、浜田市内の中学生の希望状況がわかりましたらお願いします。
 市内の県立高校の希望状況と、市内の中学3年生のどこを希望しているかという、県立と私立のですね、そういう状況がわかれば。で、できれば2、3年くらいの経年変化もわかればと思いますが。

佐々木委員長

今の野藤委員の調査項目について、委員の皆さんから調査することについていかがでしょうか。
 （「よいです」という声あり）
 執行部の皆さん、今の説明はできますか。
 市内高校の現在の進学。
 はい、市内、県立高校（浜校、商業、水高ですが）ここへの市内中学生の進学状況、この2、3年の進学状況とまた、市内の中学生がこの高校、私立で益田とかあると思いますが、そういったところの進学状況とか、それも2、3年くらいの推移をお願いしたい。

佐々木委員長
 岡野委員

あと、他にありませんか。
 知りたいというか、不審に思ったことがあります。先週ですか、原井小学校の学習発表会に行ったのですが、小学校6年生の劇の中ですごく変わったというか、重いテーマを扱っておられて、テーマは在日韓国人で、まあ、転校生が、在日韓国人の転校生が転校してきて、「パクなんとかと言います。よろしくお願いたします」といって、そのストーリーがありまして、その女の子が持ってきたキキョウの花をですね、折った子がいるということで、その折った子を犯人探しをするのですが、結局、自分で名乗り出たんですが、それが金山君という子が名乗り出て、本名で名乗っているのうらやましかったから、僕は折りましたという劇だったんですよ。で、ホントは同じ三世で、キムなんとかというのですが、で、その人種がどうかということを人権を大切にすることはよいのですが、小学生の劇の中でそういうことを大っぴらでやるのは僕はすごく違和感を覚えました。で、その台詞の中いろいろあるのですが、その台詞はよくて、まあその演出の問題もあるんで、その、パクなんとかさんと金山くんというのが本名なのか、それとも劇の中で与えられた役なのかを、それと台本をチェックしていただきたいんですよ。あまり、劇をチェックするのはよくないと思いますが、公でやる場面なので、これはちょっとやりすぎなのではないかと僕は感じまして、一般のお客さん

も見て「う～ん」みたいな顔で、生徒もやらされている感があるんですよ。やらされている感がありまして、いやいややっている感じがありまして、学校の先生が無理やり台本を押し付けたのかなという感を覚えました。その4年生と5年生の演目がすごく良かっただけに、6年生のがみんな嫌々やっているんだなというのがちょっと見てとれたんで、そういうことで、台本の中でそういう小学生でなくても高校生がテーマにするならともかく、小学生の中でやるテーマではないんではないかということと、その台本の中で演じられた二人をわざとそういうようにしたのか、もともとそういう本名でやったのかというのを調査していただきたい。劇の趣旨も含めてですね。いきさつをすみませんが、もし、そういうのがわかればお願いします。

佐々木委員長 私もその劇をちょっと見て、見ましたが、まあ、違和感というか進んだ、かなり劇だなとは感じましたが。非常に個別の事例というか、調査になりますし、一学校の発表会の中の演目ということで、これが調査にあたるかどうかかわからないのですが、もし委員の皆さんから意見があればお願いがしたいのですが。

江角委員 あの、議論すればまた深い話になるのしょうから、趣旨がわかるので、もし調べられるのであれば、岡野委員に個別に教えてあげられてもよいかと思いますが、また、ここで、良い悪いとか言ってもあれなんです。

佐々木委員長 委員会としてでなくても、個別に調べたものを教えてあげるということで。

江角委員 はい。そうすると他の全部の発表会がどうだったのか。長浜小学校も何か少し、韓国のあれもそうだったかな。まあ、それはまたちょっと違う話かもしれないかもしれませんが。そうならば一つ一つチェックしようやという話になるんで。見て思われたことについて調べられるんだったらいいんじゃないかと思いますが。

佐々木委員長 調べた結果を当人、質問者に返答して、他に事例があればこうでしたというのを報告してもらおうということ。

江角委員 いや、僕はいいですよ。僕は報告してもらわなくてもいいですよ。他の事例もいいですよ。

佐々木委員長 はい。まあ、個別に対応してもらおうということですね。

江角委員 もし、やめようという話よりは、その方がよいのでは。

岡野委員 僕はその台本がいい悪いまでは言うつもりはないのですが、どういういきさつでなったのか。その生徒は本当にそうなのか。っていうある程度自由裁量はあると思うんです。そういう演劇なんていうのは、そういう芸術の分野ですし、子供たちが作ったものならそれで良いです。ただ、台本があって、これをやりなさいって押し付けたなら、その手法として違うのではないかと思います。だからそのいきさつを知りたいのであって、人権擁護について文句を言うつもりもありませんし、ただ、その学習発表会の場というのは、本当に適切だったのかということもありますが、ただ、その辺は校長の事務裁量権でされたと思うので、それは一々、クレームは言いません。以上です。

佐々木委員長 我々が、なかなかそういう学校の行事とか方向性について意見を言うのは、難しいと思うのですが、今の個人的な質問ということで対応してもらったらどうであろうかという意見ですが、皆さんのご意見があればいいのですが。

野藤委員 たぶん、学習発表会なので、6年生で学んだことの中の一つを劇にしてい

と思うんですよ。で、そういうそのたとえば過去のそういう差別があったとか、そういうことの中でまあ、浜田市は人権に関して非常に重要視してやっていますので、そういうことを捉えてまあ、たぶん、長浜でもという話もあったので、6年生の高学年でそういった授業があるのではないかなと思うんですよ。たぶん、それに関係のないことはしませんので、たぶんあったと思います。その辺の説明があればと思いますが。あまり大きなことでもないような。

佐々木委員長 それでは個人的に対応、返事をしてもらうということによいですか。

(「はい」という声あり)

執行部の方もそういう対応をお願いします。他にはよろしいでしょうか。それでは所管事務調査についてはこれで終わります。続いて、

「議題 2. 12 月 9 日（月）の審査日程等について」

佐々木委員長 12 月定例会では総務文教委員会はこれまで説明がありましたように 2 回開催することになります。

まず、1 回目は 12 月 9 日（月）の議案質疑の日です。

ここで、囲みのところに記載している同意第 12 号のみ総務文教委員会を開催して審査を行います。11 月の臨時議会で行ったように、本会議がいったん休憩となり、その間に総務文教委員会を開催して審査を行い、その後すぐに委員長報告を作成して、本会議で委員長報告を行った後に議員全員で採決するという流れですので、よろしく願います。

この議題について、委員及び執行部から質問等はありませんか。

(「なし」という声あり)

それでは、続いて、

「議題 3. 12 月 10 日（火）の審査日程等について」

佐々木委員長 2 回目の委員会は 12 月 10 日（火）です。

囲みのところに記載している議題で、市長提出議案が 6 件です。また、執行部報告事項は現在のところ記載の 3 件で、今後追加等の可能性もあります。

この議題について、委員及び執行部から質問等はありませんか。

総務部長 検討をお願いしたいのですが、この 10 日の分で、同意案件が 3 件ありまして、提案者が基本的に出席したいと思っていまして、ここでは副市長にここで出席してもらいたくて、できれば今後のこともありますが、こうして 9 日みたいに 1 件のための人事案件のみの場合は除きまして、通常の委員会で人事案件があった場合には、これを先に審議していただくということをこれを検討していただきたいと思います。

佐々木委員長 今回もですか。

総務部長 はい。12 月定例会からです。

佐々木委員長 ということは、後の 3 件についても先の副市長の案件と一緒にということですか。

総務部長 いえ、そういうことではありませんで、9 日は前回と同様に市長が

出席をいたします。前回の副市長の時と同様に。10日については今日、提案しましたように、副市長が提案説明していきまして、提案者の立場でこの委員会に出席したいと思っています。人事案件はご承知のとおりこの総務文教委員会のみになると思っていますので、この人事案件があって、通常の委員会にある時には副市長出席で、副市長にはこれだけで、お帰り願いたいと思っていますので、同意案件を先にやっていただきたいということです。

佐々木委員長 はい、順番を先にやってもらいたいということですね。

総務部長 はい。

佐々木委員長 わかりました。9日に全部するというのではなくて、10日の人事案件を先に持ってきてということですね。

総務部長 はい。そうです、副市長はそこで退席をさせていただければと思います。

佐々木委員長 ということですが、皆さんよろしいですか。

(「はい」という声あり)

岡本委員 では、一つよいですか。ということは事務局がレジュメを作るときに、それが先にくるということですね。

下間書記 はい。

佐々木委員長 では、そういうことで進めさせていただきます。それでは続いて、

「議題4. その他」

佐々木委員長 執行部の皆さんから他にありませんか。

(「なし」という声あり)

それではないようですので、以上で総務文教委員会を終わります。お疲れ様でした。

(閉議 13 時 18 分)

浜田市議会委員会条例第65条第1項の規定により委員会記録を作成する。

総務文教委員会 委員長

佐々木 豊治 ⑩